



さいたま市



小松市

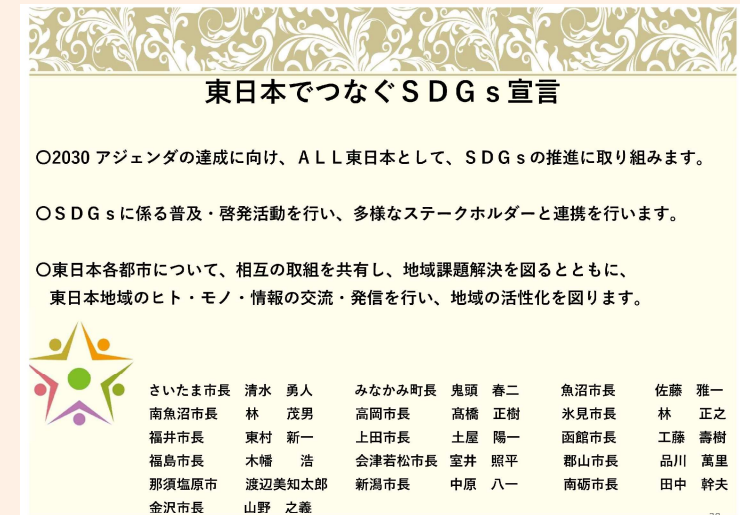
4 議題

(4) 森林整備を通じたカーボン
オフセットに係る連携について
(さいたま市・小松市)

森林整備を通じたカーボンオフセットに係る連携について（１）

経緯

- 第6回 東日本連携・創生フォーラム(令和2年10月27日)
「東日本でつなぐSDGs宣言」を16市賛同で採択
- 第7回 東日本連携・創生フォーラム(令和3年10月27日)
会津若松市提案「東日本でつなぐSDGs SDGs達成に向けた次世代型観光の推進について」を採択



- 第8回 東日本連携・創生フォーラム(令和4年10月25日)
会津若松市・みなかみ町・さいたま市共同で「東日本でつなぐSDGsアクションプラン」を提案し、採択
- アクション③ 連携都市間でSDGsの取組を行い、地方創生へ「つなぐ」
 - 各都市の地域脱炭素の取組の共有、発信
 - 東日本連携全体での脱炭素ドミノの促進
 - 再生可能エネルギーの利活用等を通じた交流
 - 地域活性化、市民、企業への啓発活動 等

➡ 東日本連携の枠組みで都市間の連携を行い、環境問題への取組を推進する方向性を示した。

森林整備を通じたカーボンオフセットに係る連携について（2）

第11回東日本連携・創生フォーラムについて

【日時】

令和7年10月24日(金)

【会場】

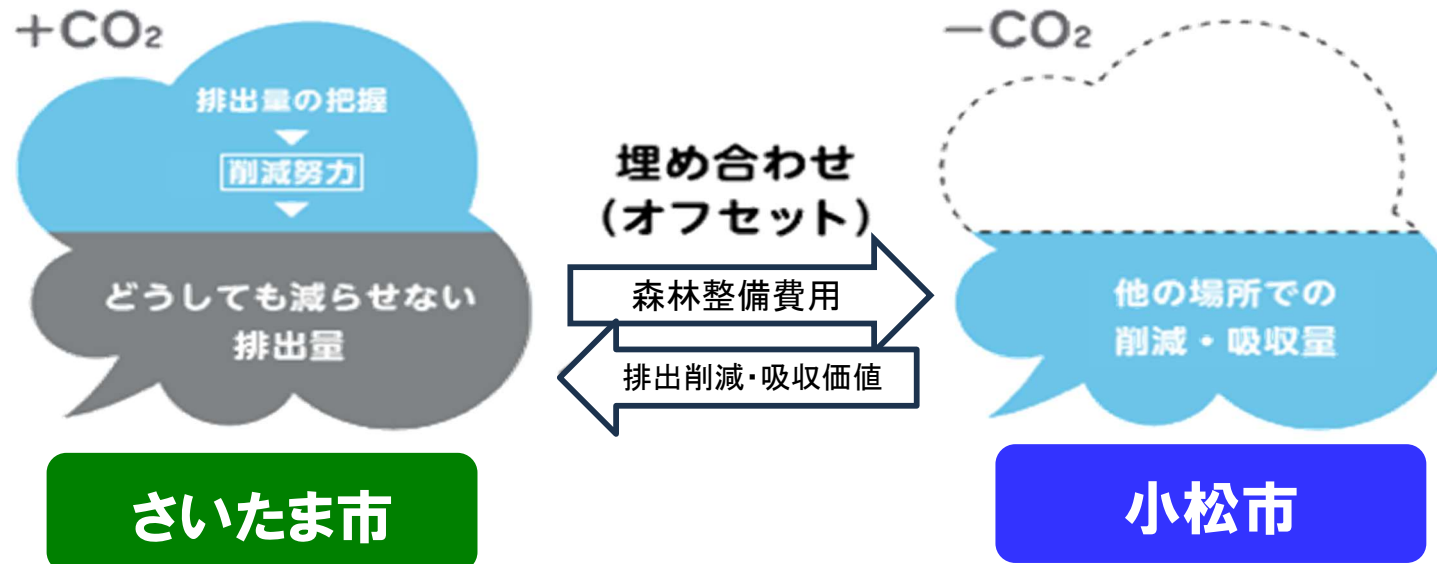
ソニックシティホール 国際会議室



小松市提案内容

前述したSDGsに係る事業として、さいたま市が小松市の森林整備費用を負担し、共同で森林整備を行うことで、得られた二酸化炭素吸収量をさいたま市に還元し、温室効果ガス排出量を相殺(カーボンオフセット)を実施する。

▼ 事業イメージ



森林整備を通じたカーボンオフセットに係る連携について（3）

提案事業の実現について

令和8年度中に小松市とさいたま市との共同による森林整備の実施に関する連携協定を締結し、令和9年度から事業の実施を行う。

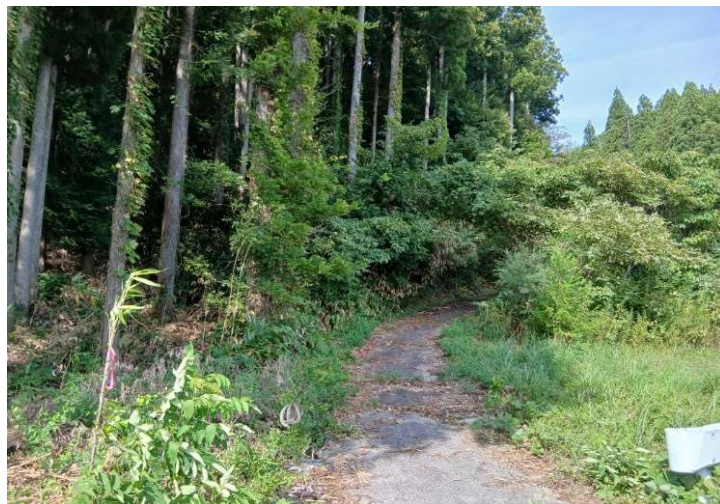
様々な連携事業の実施

- カーボンオフセットを切り口に、東日本連携及びSDGsの理念に則り、環境学習や地域資源の相互活用を図る。
- 「まるまるひがしにほんの活用」、「デジタルスタンプラリー」、「“さいたま”あんとれすくーる」など現在連携している事業とともに、住民相互の交流促進を図るため、広く連携を実施する。

今後の横展開について

小松市との連携協定を皮切りに、東日本連携を基としたカーボンオフセット事業の実施について、岩手町と検討を行うなど、連携自治体の拡大を進める。

▶ 森林整備予定地入口



▶ 環境学習イメージ



森林整備を通じたカーボンオフセットに係る連携について（４）

都市間の相互連携による広域 脱炭素ネットワークの形成へ



▼PR掲示板のイメージ



地球温暖化という喫緊かつ地球規模の課題の解決に向け、東日本連携のもと、自治体を越えた広域連携を推進し、持続可能な地域社会の実現を目指す。